

運動連鎖から考える理学療法

～入谷式足底板を用いた足部からの

アプローチ・義肢装具士と共に～

概要

近年の運動連鎖の研究により、足部から頭部までの身体すべての関節が相互に連動していることが分かってきました。運動連鎖の臨床への応用は、治療成績の著しい改善をもたらす始めています。今回は、臨床で最も重要視されている“足部へのアプローチから、全身のメカニカルストレスを減少させ、より効率的な姿勢と動作を誘導する”方法を学びたいと思います。具体的には入谷式足底板の概要とその実際、そして評価から操作までのデモンストレーションを交えて詳しく説明します。動きが瞬間で変化することを、体感していただけます。リハビリに関わる様々な分野に応用できる知識と技術のヒントが得られることをお約束します。また今回は初の試みとして、義肢装具士の先生とのコラボレーションで開催します。“理学療法士から”、だけでなく“義肢装具士が作製するインソールの考え方や工程”など比較し、両者の立ち位置での概念を理解でき、より臨床に即した知識を深めること間違いなしです。

【講師】 園部 俊晴先生（関東労災病院 主任理学療法士）

徳山 康秀先生（川村義肢株式会社 義肢装具士）

【日時】 2016年9月10日（土）14：00～18：00（13：30受付）

2016年9月11日（日）10：00～16：00

【受講料】 10000円（税込・申し込み順） 当日現金にて徴収

【申し込み方法】 HPにて受付

【HP】 <http://jissen-riha.com>

【問い合わせ】 jissen-riha2@ab.auone-net.jp

【会場】 グリーンホスピタルサプライ（株）4階大会場
（〒565-0853 大阪府吹田市春日3-20-8）

【交通のご案内】 北大阪急行電鉄「桃山台駅」下車
南改札口より南へ徒歩7分

※近隣に駐車場が少ないので公共交通機関をご利用下さい

